

引継書「将来のためのあんしんノート」記入の手引き

○ 記入の時、用意しておく便利なもの

障害者手帳（愛の手帳等）、障害福祉サービス受給者証、母子手帳、健康保険証、重度障害者医療証、自立支援医療証、医療機関の診察券、お薬手帳や薬の説明書（調剤薬局で出されるもの）、健康診断結果報告書、横浜市福祉特別乗車券、年金証書、預貯金通帳、保険証書（生保、損保等）、住所録（年賀状等名簿記入に利用できるもの）、サービス利用事業所との契約書や利用施設のパンフレット、駐車禁止除外指定車標章、ETC利用登録関係書類など

上記のものは、必要に応じてコピーを添付すると便利です。また、記入後は一か所にまとめて保管すると便利です。

○ 一人ひとり必要と思われる項目は違うかもしれません。必要に応じてページを追加・削除してご利用ください。

○ ご本人の状態や取り巻く状況、書類関係等に変化や変更があった時には、その都度、記入しておきましょう。また、何も変更がなくても何年かに1度は読み返してみましょ

1. 基本情報

「エコマップ」には、ご本人を取り巻く関連図を書き込んでみましょう。連絡先一覧は「エコマップ」と対応させて、できるだけ重要な人から書くようにしましょう。

同居家族や必ず連絡してほしい人には、備考欄に◎をつけるといいでしょう。

参加している会や加入している団体等がある場合も記入しましょう。

2. 健康管理

薬の種類が多い方や症状の変化による変更が多い方は、お薬手帳や薬の説明書（処方された時に出されるもの）をコピーする等して添付しておくとう便利です。

3. 本人情報

介助や配慮が必要なこと等を記入してください。

4. 社会活動・余暇活動

参加している活動等があれば記入してください。

5. 金銭管理

年間収支は、分かる範囲で記入してください。その他の項目は必要に応じて記入してください。

6. 家系図

家系図は、できるだけ4親等まで記入するようにしましょう。成年後見人等の申立てや相続の手続等の時に活用できます。

7. その他

ご家族の考え方を記録しておくことも大切です。必要に応じて記入しましょう。